

## 目標達成計画

作成日: 平成 29 年 11 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	・個別の記録と実践への反映 ケアプランに沿ったケアの状況の記録が不十分	・毎日のケアプランに沿ったケアの実践が出来、記録をモニタリングに反映して次にステップアップ出来るようになる。	・毎月のケアプラン会議時に記録の実践について話し合い、職員全員の意識付けと記録の方法について話し合いを重ねる。	12ヶ月
2	33	・重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 に対しての職員研修が不十分であり、今後の 看取りについても対応出来るだけの実践力が 身につけていない。	・研修の機会を作り、各職員がレベルアップ し実践力を身につける。	・各人のレベルの確認をし、ステップアップできる ような研修計画を立て実行する事で全職員 が実践力を身に着ける。	12ヶ月
3	42	・ADLの低下に伴う、オムツ使用者がいる。 トイレでの排泄支援が可能な方への取り組み が進んでいない。	・トイレでの排泄支援に向けてのステップアップ を目指す。	・まずは尿意・便意の確認を行い、コール出来る ようになったり、起立訓練等を行いADLの改善 へのアプローチを行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月